

岡本しょうがっこう小学校『タブレット活用かつようのルール』について

令和3年2月1日

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。タブレットはみなさんの学習に役立てるための道具です。便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。

そのため、岡本小学校では、教育委員会と共に、『タブレット活用のルール』を定めました。全校でこのルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

1 目的

- 学校で貸し出すタブレットは、みなさんが学習内容をよく理解し、より豊かな学びをするために使うものです。そのため、学習活動に関わることや先生が指示をしたときに使用します。

2 使用する場面

- 原則、学校内で学習に関わる場面で使用します。
- 授業中は、先生が許可した時に使用します。
- 休み時間や放課後に使うときも、先生に確認し、先生のいるところで使用します。

3 保管

- 朝の会で、充電保管庫からタブレットを取り出し、机の中に入れておきます。
- 帰りの会で、充電保管庫に戻し、充電をします。
- 教室を移動するなどの際に、タブレットを持ち出さない場合は、自分の机の中にしまってから移動します。
- 特別な場合を除いて、家に持ち帰ることはできません。

4 健康のため

- タブレットを使用するときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気をつけます。
- ときどき目を休ませるために、遠くを見ることを意識します。
- 1時間以上続けて使用するときには、一度、休憩の時間を取ります。

5 安全な使い方

- 学習に関係ないウェブサイトにはアクセスしません。インターネット接続記録が残ります。
- 安全な使い方をしているかについて、先生が確認をすることがあります。
- インターネットには制限がかけられていますが、もしもあやしいサイトに入ってしまった

ときは、すぐに先生に知らせます。

- なくしたり、落としたりしてこわしたり、水にぬらしたりしないように十分気をつけます。
- 持ったまま走ったり、ふり回したりするなどタブレットが壊れるようなことはせず、ていねいに使います。
- 水のかかるところや、しっけの多いところでは使いません。また、日光の下やストーブの近く、地面などには置きません。
- 指でふれる、または、専用ペンを使うようにします。えんぴつやペンでふれたり、落書きしたり、じしゃくを近づけたりすることはぜったいにしません。
- タブレットは、小学校卒業まで使用します。卒業後は新入生が使用しますので、大切に使用します。

6 個人情報など

- 自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号、写真など）を大切にします。
- 個人情報をインターネット上に絶対に載せません。
- 自分のパスワードやアカウントは、他の人には教えません。
- 相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。
- タブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。

7 カメラでの撮影

- 先生が許可したとき以外でカメラは使えません。
- カメラで誰かを撮影するときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。

8 データの保存と印刷

- 学校のタブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ（写真や動画など）は、学習活動で先生が許可したものだけ保存します。
- データを印刷するときは、先生の許可をとってから印刷します。

9 設定の変更

- 先生や修理する人が使いにくくなるので、デスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などのタブレットの設定は、勝手に変更されません。

10 不具合や故障

- 学校で、タブレット本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしても元にもどらないときは、すぐに先生に知らせます。

11 使用の制限

- 岡本小学校『タブレット活用のルール』が守れないときは、タブレットを使うことができません。